

「3.11 を超えて今、大切にしたいこと」講演会アンケート

平成24年3月10日

主催： 社会福祉法人 会津美里町社会福祉協議会

共催： NPO法人うつくしまNPOネットワーク(会津美里町町民活動支援事業)

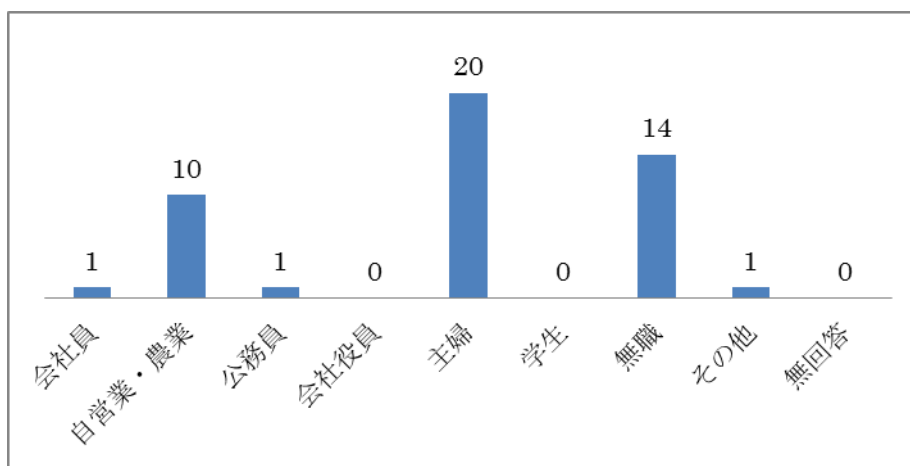
本日はご参加いただき、誠にありがとうございました。

下記アンケートにご協力ください。

※アンケート回答率： 97.9% (参加者数48名、アンケート回答者数47名)

Q1. あなたのご職業は？

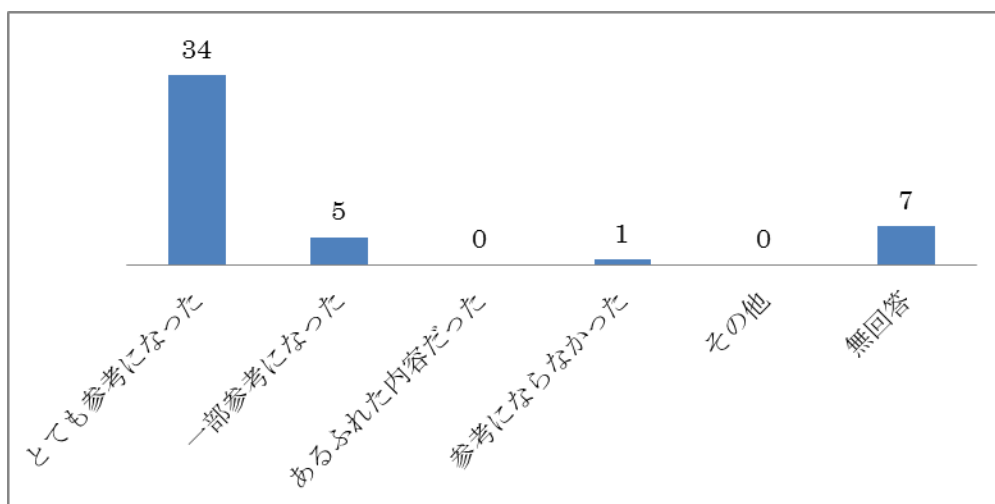
- A. 会社員 B. 自営業・農業 C. 公務員 D. 会社役員 E. 主婦 F. 学生
G. 無職 H. その他()



※その他： 団体職員

Q2. 講演内容はいかがでしたでしょうか？

- A. とても参考になった B. 一部参考になった C. ありふれた内容だった
D. 参考にならなかった E. その他()

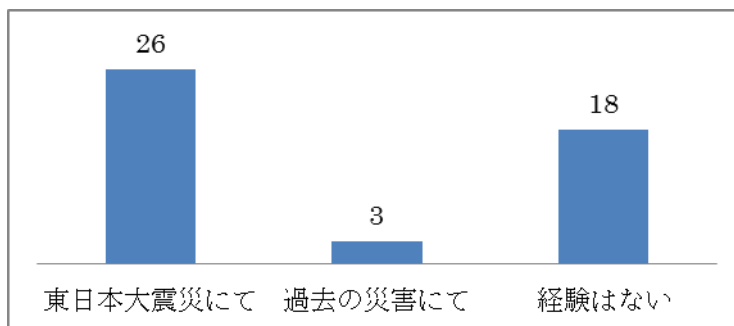


◆講演の感想をお聞かせ下さい。

- ・自らの体験談を聞いて、とても参考になった。
- ・災害ボランティアセンターの運営と意義役割について聞いて良かった。
- ・災害現場を見て活動された方なので勉強になった。
- ・ボランティアをしたい。
- ・檜葉町で災害にあった先生の1日目からの話を分かりやすく聞かせていただきまして、本当の事がわかり、ありがたかったです。
- ・わかりやすく、自分の体験を通して理解できました。
- ・現場を通しての説明で良くわかりました。
- ・生々しい震災の様子をお聞きし、またテレビでの放映の様子などを思い出し、大変さは言葉では言い表せません。先生の講話をお聞きし、災害への対処の仕方など勉強になりました。ありがとうございました。
- ・実際にあった身近な話だったので、とても役に立った。
- ・また災害が起きた時に参考になるかと思います。
- ・とっても解りやすく、立派な講演でした。
- ・災害の時だけでなく、それに備えて常時から地区等で考え準備することが大切だと分かった。
- ・炊出しボランティア位しかできませんでしたが、組織の中で素晴らしいボランティアをされている内容を聞いて驚きました。自分の身は自分で守らなければならないと思った。
- ・被災したら、指示を守る、逃げる、自分の身は自分で守るには？、ボランティア登録の必要性等、もう一度考えてみたい。
- ・テレビや新聞等で見ていた情報をさらに意識づけられました。
- ・世田谷区の防災への意識・対策の高さに感心するとともに、美里町の防災に対する現状と今後の体制はどうなのかと不安を感じた。
- ・ボランティアの裏の細かいところを知ることができた。
- ・身にあまる様な講演でした。

Q3. 今までに災害ボランティア活動に参加された経験はありますか？

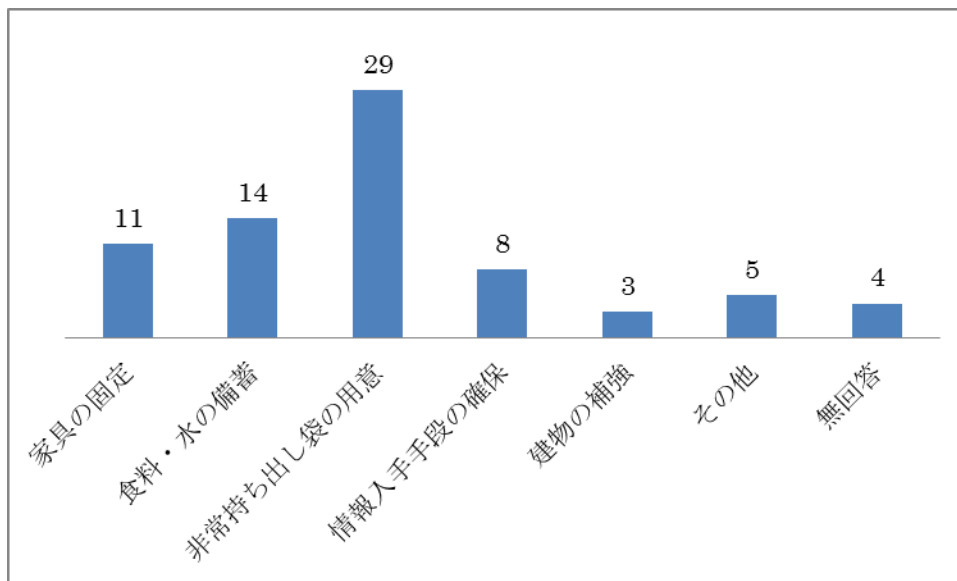
- A. 東日本大震災にて B. 過去の災害にて(具体的に:)
C. 経験はない



※過去の災害にて: 新潟

Q4. 地震に対してどのような備えをしていますか？（複数回答可）

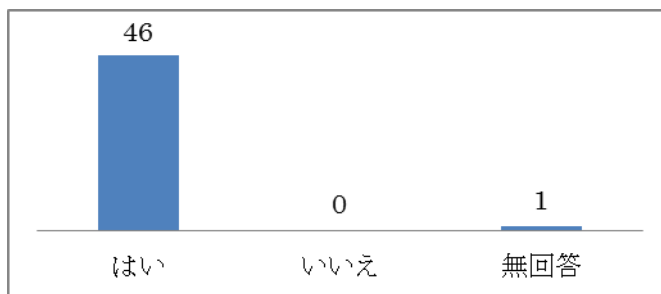
- A. 家具の固定 B. 食料・水の備蓄 C. 非常用持ち出し袋の用意 D. 情報入手手段の確保
E. 建物の補強 F. その他（ ）



※その他: 携帯電話の充電、ガソリン補給、備えなし

Q5. 今後、防災に関する講演会や防災訓練があれば参加してみたいと思いますか？

- A. はい B. いいえ



Q6. ご意見・ご感想等、ご自由にお書きください。

- ・もっともっと多くの方の出席があれば良かったと思う。災害から1年が経過したが、あの最悪のケースを決して忘れる事のないようにしたいと思っています。会津は地震に対する注目が大切だと思います。
- ・我々の村には特に大きな被害がなかったので事の大きさが伺われた。ボランティアの大切さが感じられた。
- ・今日はお話しをありがとうございました。ボランティアは何か資格を持って活動できれば良いと思いました。
- ・テレビで見ている時より話を聞いて、尚良くわかったと思います。
- ・ボランティアと簡単に言いますが、いろいろな面でとても大変だと思います。これで良かったのか？
- ・貴重な体験談をありがとうございました。特に資料 P.3 の震災から学んだことについては大変参考になりました。
- ・大切なことなので、皆で考え、皆で行動しなければならない。若い人たちにこのような会合に参加してもらいたい。
- ・ボランティアに参加したい。
- ・災害が起きた時の詳しいこととお話しいただき、とてもためになりました。みんなで災害を支え合おう。地域のために人との繋がりを作るには、どのようにすれば良いものか考えさせられました。
- ・地区や町の花見・運動会などは話に乗るが、いつ来るかわからない災害となるととても難しいことだが、普段からの備えがとても大切なことだと分かった。分かっただけではダメなので、この町、地区でも取り入れていければと思う。
- ・いつ発生するか予知ができない災害なので、自分なりに率先して防災訓練等には参加したいと思いません。
- ・会津も大震災が起こった場合、どの様な行動をとったら良いか不安になった。日頃の人々との繋がりを持つ事は大事だということも痛切に思えた。また、訓練などを行って、身に着け、知っておくことも大切だと思いました。
- ・身の回りを見直さなければと痛感しました。
- ・物理的、精神的な人間の推移が自分なりに分かりかけたように思った。
- ・活動に応じた説明、活動を通してのお話、解りやすく、本当にためになりました。
- ・微力ながら今回の震災でボランティアをさせて頂きました。私を感じたことは、相手に押し付けになりがちになることが難しく思いました。
- ・ボランティアの大切さも十分わかったが、まずは自分の命を守ること、災害に備えることが大事だいうことを痛感した。
- ・新聞・テレビ等で見聞きしたのと違い、実際は言葉につくしがたいご苦勞をされた事に唯々頭の下がる気持ちでした。私達も、もう少し真剣に考えなければと思いました。
- ・美里町の行政職員の姿が少なく（なく？）、行政の防災への意識が低いのでは？と思った。勤務としてでも、こういった会合に積極的に参加し、行政職員としての立場と責任に対する認識を高め、町民を引っ張っていただきたい。
- ・多くの経験から得られた貴重な教訓等を拝聴して、自分が日常考えている災害時の備えに対する心構えを改めて考え直すきっかけになりました。益々のご活躍を祈念する次第です。

ご協力、誠にありがとうございました。